

日本語用論学会第27回大会プログラム（速報版）

※一部変更される可能性もあります。追って公開される最終版を必ずご確認ください。

大会テーマ：「語用論、日本語学、逸脱」

プログラム

【1日目】

	Room 1	Room 2	Room 3	Room 4	Room 5
10:20-12:00	【特別講義】 Prof. Wei REN (Beihang University) (オンラインによる同時配信有)	【ワークショップ 1】 オーガナイザー: 名嶋義直 (琉球大学)	【ワークショップ 2】 オーガナイザー: 田中廣明 (京都工芸繊維大学)	【ワークショップ 3】 オーガナイザー: 牧原功 (群馬大学)	【ワークショップ 4】 オーガナイザー: 花崎美紀 (法政大学)
	The complexities and dynamics of pragmatics of sharing on social media	批判的談話研究が可視化するもの	デフォルトからの逸脱—動的語用論から	配慮表現におけるポライトネス機能を可視化する	英語力と論理的思考力の相関性および言語ごとにみられる差異について:国内外で行ったアンケート調査の分析結果に基づく提言
12:00-13:00	Lunch Break				
13:00-13:35	【懇発表 1】 (オンラインによる同時配信有) 唐彬 (北京航空航天大学) 中国人日本語学習者の依頼メールに関する語用論的能力の習得研究	山崎由佳 (京都大学[院])・西村綾夏 (フリー) 引用としてのハッシュタグ: SNSからオフライン広告・広報物まで	轟雨農 (北海道大学[院]) 日本語における新型コロナウイルス感染症に関して用いられた概念メタファーの時系列分析	秋山咲貴子 (九州大学[院]) 中国語の逆接接続詞“但是”と“可是”の接続的意味-共起語に着目して-	塩田英子 (龍谷大学) 談話標識としての句読点: 世代差構文とマルハラを例に
13:40-14:15		新山聖也 (筑波大学[院])・落合哉人 (国立国語研究所) YouTube Live におけるテキストチャットの引用: 引用であることを示す方法に着目して	岸田月穂 (大阪大学[院]) オンラインファンコミュニティにおける誹謗中傷 - 多人数インタビュー談話におけるスキーマの表明・交渉過程の分析-	木本幸憲 (大阪大学) ダイクシスと共有知識、共同注意-アルタ語(フィリピン)の指示詞の使い分けについて-	【懇発表 2】 臼田泰如 (静岡理科大学) 語りの進行を指向した順番交代: 語りにおける受け手による順番取得

14:20-15:20	<p>【ポスター発表】（場所は後日掲載）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大政美南（東京学芸大学[院]＜横浜国立大学配置＞） 上級日本語学習者が持つ文末モダリティ表現「シヨウカ」の潜在的イメージ —TAE(Thinking at the Edge)を用いて— 2. 児島麦穂（三重大学） インタビューにおける共通基盤化プロセス:調査者・被調査者間の関係性に関する一考察 3. 三浦愛香（立教大学）・並木一美（立教大学） 日本人英語学習者の語用論的能力および相互行為能力の一端と教育的示唆:依頼と対話の流れに着目して 4. 重久理奈（大阪大学[院]） 現代歌壇の従属節におけるテンスの解釈とレジスター化:何がリアルな表現かを巡る「道行き文体」の発見を例に 5. 梁勝奎（名古屋大学[院]） 相互行為を中断させる発話と謝罪表現:「ちょっと待って」と謝罪表現を中心に 6. 都築雅子（中京大学） 不定用法 you の由来 —第一言語習得からの考察 7. 河見竜摩（徳島大学[院]） SNS コミュニケーションにおけるアイロニー:Elon Musk の事例分析
	（10分休憩）
15:30-15:50	会員総会 General Meeting of Members
15:50-16:10	大会発表賞表彰式 Best Presentation Award Ceremony
16:15-17:45	<p>【基調講演】</p> <p>金水敏先生（放送大学・大阪大学）</p> <p>翻訳話体と小説:村上春樹作品を例に</p> <p>（Room 1／オンラインによる同時配信有）</p>
18:00～	懇親会

【2日目】

	Room 1	Room 2	Room 3	Room 4	Room 5
9:00-9:35	森貞（福井工業高等専門学校） 行為指示を意図した条件文の後件に生起する「ことにする」・「ことになる」の語用論的機能について	稲葉皐（大阪大学[院]） 共有知識の有無によるコミュニケーション調整：留学経験者・留学未経験者に対する留学経験者の語りについての一考察	林千賀（城西国際大学）・ 中井延美（明海大学） 語用論研究を活かした外国人ホテルスタッフのためのJSP日本語教育－断り談話の意味公式を用いて－	Maeda Kotaro（Kobe Gakuin University） The Lexicon-Encyclopedia Debate: A View from Anti-Lexicalism	福本広光（三重大学） TIME 誌における分離不定詞の語用論的意義
9:40-10:15	白石暖哉（京都大学[院]） 現代日本語における文末表現「Vヨウニ」が表す「命令」と「祈願」	野村涼（スタンフォード大学[院]） それお前の感想やないかい！ —非関西方言話者の関西方言を用いた「ツッコミ的発話」の社会言語学的分析—	牟玲（名古屋大学[院]） 中国人日本語学習者の「断り」場面におけるフィラーに関する研究 —日本語母語話者との比較を通して—	Kanta Tateno（Osaka University [GS]） Hurford's Constraint and Japanese disjunctive ka and matawa	松山加奈子（奈良女子大学[院]） 断り文句 not X or anything, but Y における or anything の機能
10:20-10:55	大西美穂（名古屋短期大学） 「匂いがする」型の知覚表現と情報構造	長田梨菜（早稲田大学[院]） 聞き手を明示することが持つ二者間の会話の中での役割—聞き手を呼称する語を含む発話の語用論的分析から—	中井延美（明海大学） 「大丈夫です」の意味構造をめぐって		工藤俊（駒沢女子大学） 若者ことば「びえん」の文末指向性
(5分休憩)					
11:10-12:00	【会長就任講演】 秦かおり先生（日本語用論学会会長・大阪大学） 語用論のコアとペリフェラル：語用論はどのように応用／援用されるのか （Room 1／オンラインによる同時配信有）				
12:00-13:00	Lunch Break		【語用論茶寮】12:10-12:50 研究会の作り方、育て方、楽しみ方 高田博行先生（HiSoPra*研究会） 西村綾夏先生・菊地礼先生（デジタルコミュニケーション研究会） （場所は後日掲載）		

	Room 1	Room 2	Room 3	Room 4	Room 5
13:00-13:35		【懇議発表 3】			
	富岡侑央（京都大学[院]） メトニミーにおけるソースとターゲットの照応可能性	松浦光（埼玉学園大学） 「ジェネリック」の新規的用法— ヘッジ表現の観点から—	堀田智子（宮城学院女子大学） 語用論的観点からみた言語景観 -防災・減災のための看板に着目して-	丁昊天（名古屋大学[院]） メタファー標識としての括弧の使用傾向と修辭的機能について	
13:40-14:15				【懇議発表 4】	
	武内道子（神奈川大学）・ 黒川尚彦（大阪工業大学） オノマトペの世界：経験と感覚 運動的イメージ	水田洋子（国際基督教大学） 対話における「論点のすりかえ」 についての語用論的考察	名塩征史（広島大学） 動感に基づく指導-学習を巡る 言語と身体-太極拳教室における 指導-学習過程のマルチモー ダル分析-	大江元貴（青山学院大学） 丸括弧書きの語用論・文体論	
	(15分休憩)				
14:30-17:00	【シンポジウム】言語コミュニケーションのなかの逸脱と創造性 第1部：逸脱表現はなぜ生じ、どのように使われるのか？ 第2部：逸脱表現研究の言語学な意義は何か？ 天野みどり先生（大妻女子大学） 野田春美先生（神戸学院大学） 泉大輔先生（立教大学） (Room1/オンラインによる同時配信有)				
17:00-17:10	閉会式				